

平成28年度 認知症対応型通所介護  
ネバーランドデイサービスセンター事業報告書

1. 施設の概要

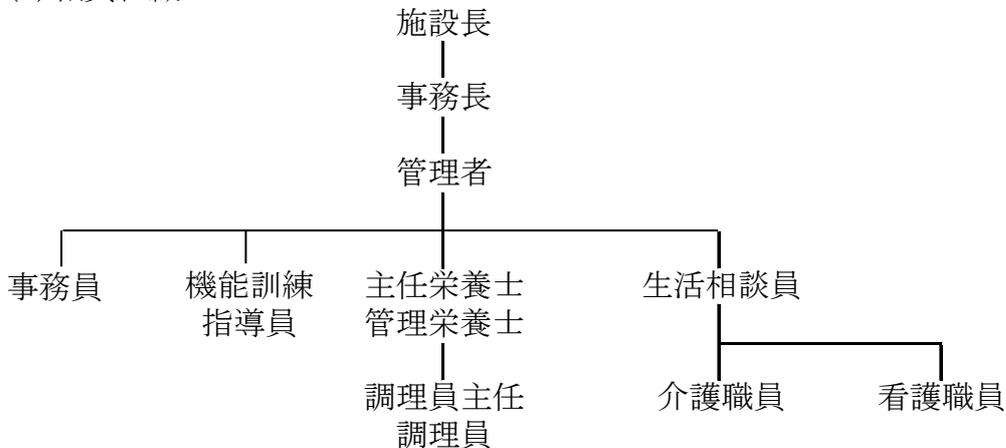
事業の種類	介護保険法に基づく通所介護事業
定員	12名
対象	認知症がある要支援・要介護状態の方
実施地域	姫路市(送迎対象は船津校区、豊富校区、山田校区、砥堀校区、香寺町)
営業日	月曜日～土曜日(祝日、8月13日～15日、12月30日～1月3日を除く)
営業時間	8:30～17:15(家族送迎の場合は17:30まで延長可)

2. 職員配置数

(1) 職種別人員 単位:人

職種	基準数	現員
管理者	1	1
生活相談員	1	2
介護職員	1	2
看護職員	1	3
機能訓練指導員	1	3
調理員		1
合計	5	12

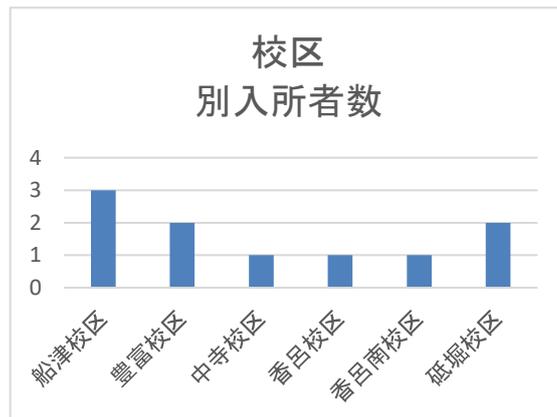
(2) 職員組織



3. 入所者の状況

(1) 校区別入所者数

校区名	人数	割合
船津校区	3人	25%
豊富校区	2人	17%
中寺校区	1人	8%
香呂校区	1人	8%
香呂南校区	1人	8%
砥堀校区	2人	17%
合計	10人	100%



(2) 年齢別・性別利用者数 単位:人

年齢	男性	女性	合計
60歳未満	0	0	0
60～64歳	0	1	1
65～69歳	0	1	1
70～74歳	0	0	0
75～79歳	0	0	0
80～84歳	0	1	1
85～89歳	1	4	5
90～94歳	0	1	1
95～99歳	0	1	1
100歳～104歳	0	0	0
105歳以上	0	0	0
合計	1	9	10

(3) 平均年齢及び最高年齢・最低年齢 単位:歳

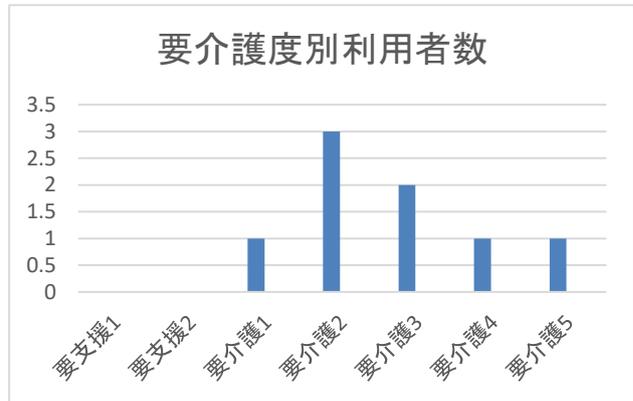
	男性	女性	全体
平均年齢	86	83.6	83.8
最高年齢	86	96	96
最低年齢	86	63	63

(4) 在籍年数別利用者数 単位:人

	男性	女性	合計
1年未満	0	2	2
1～3年未満	0	1	1
3～5年未満	0	3	3
5～10年未満	1	1	2
10～15年未満	0	1	1
15年以上	0	1	1
合計	1	9	10

(5) 要介護度別利用者数 単位:人

要介護度	全体	割合
要支援1	0 人	0%
要支援2	0 人	0%
要介護1	1 人	6%
要介護2	3 人	16%
要介護3	2 人	34%
要介護4	1 人	18%
要介護5	1 人	26%
合計	10 人	100%



## ※平均要介護度

平成28年度	3.76
平成27年度	3.4
平成26年度	3.72

## 4. 認知症高齢者の日常生活自立度

単位:人

ランク	判定基準	合計
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	1
II a	家庭外で、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが見られても、誰かが注意していれば自立できる。	2
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	1
III a	日中を中心として、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々見られ、介護を必要とする。	3
III b	夜間を中心として、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが時々見られ、介護を必要とする。	2
IV	日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	1
M	著しい精神症状や問題行動あるいは、重篤な身体疾患が見られ専門医療を要する。	0
合計		10

5. 1日のスケジュール

8:30	迎え
9:30	バイタルチェック・水分補給
9:45	手作業(脳トレ)・入浴
11:45	嚥下体操
12:00	昼食
12:45	口腔ケア
13:00	レクリエーション
13:50	休憩(水分補給)
14:00	生活リハビリ
14:30	喫茶
15:00	リハビリ(運動リハ)
16:20	下肢の体操
16:35	送り

6. 行事及び内容

4月2日	花見	丸山公園へ桜を見に出掛ける
4月12・13日	八重桜見学	恒屋川河口へ八重桜を見に出掛ける
4月23日	森林浴	荒木の郷へ弁当持参で出掛ける
4月26日	たこ焼き	おやつの時間にたこ焼き作りを行い、皆で食べる
5月7・11日	鯉のぼり見学	グリーンエコー笠形へ鯉のぼりを見に出掛ける
7月7日	七夕祭り	笹飾り作りなど、七夕にちなんだ行事を行う
7月20日	そうめん流し	昼食時、そうめん流しを行う
9月17日	賢明女子学院学園祭見学	賢明女子学院学園祭へ出掛ける
10月1日	船津こども園運動会見学	船津こども園へ運動会の見学に出掛ける
10月11日	地域祭り見学	船津地区へ屋台練りの見学に出掛ける
11月4日	神南中学校音楽会見学	神南中学へ音楽会の見学に出掛ける
12月15日	忘年会	昼食時、年間行事の写真のスライドショーを見ながら、皆で鍋を囲む
12月24日	クリスマスケーキ	ケーキショップへ出かけ、クリスマスの雰囲気とケーキを味わう
1月7日	初詣	利用者の氏神様へ初詣に出掛ける
2月15・25日	観梅	増位山・香寺地区へ観梅に出掛ける
2月3日	節分行事	鬼退治など、節分にちなんだ行事を行う
3月29日	まだまだやれるデイ作品展示会	イーグレ姫路で行われた、デイサービスセンターの作品展示会に出品する

7. 学校関係

(1) 実習受入

8月17日～9月8日 神戸医療福祉大学2年生 介護実習(2名)

(2) ボランティア

7月24日 賢明女子学院(10名)

12月24日 賢明女子学院(8名)

(3) トライやる・ウィーク受入

5月25日～5月29日 豊富中学校 2年生(3名)

6月1日～6月5日 神南中学校 2年生(2名)

8. 目標達成率

一日平均 利用者数	目 標	結 果	達成率78.6%
	7.0名/日	5.5名/日	

## 9. 実績結果に対する考察

平成28年度の1日平均利用者数の実績は、5.5人と目標(7人)より1.5人少なく、また昨年度実績(7人)と比べても、1.5人少ない結果となった。

目標を下回った原因として、新規利用者の獲得が少ない事が上げられる。近隣に、小規模多機能型居宅介護などの競合する施設が増えた。また、それらとの差別化を図ることが出来ず、他者から見ての優位性を見出すことが出来なかった。

利用中止の理由として最も多かったのは、死亡。終末まで利用者が在宅で生活をする事への支援が出来たのは、強みに感じる。この事を地域に発信し、認知症対応型通所介護ネバーランドデイサービスセンターの強みをアピールし、新規利用者の獲得に繋げていきたい。

## 10. 平成28年度事業計画に対する結果と考察

目標達成の具体策として、継続利用の長期化を目指しリハビリ・レクリエーションなどを効果的に実施し、利用者の心身の能力の維持向上を図った。

利用者の心身能力の維持が出来た。利用中止理由として、転倒などの事故の割合は、小さかったが、嚥下能力の低下により入院される方の割合が大きくなっているのが今後の課題である。

営業先として、居宅介護支援事業所だけでは新規利用者の紹介が少ない為、地域の医療機関や調剤薬局へ出向き新規利用者獲得を目指した。

主治医、地域の調剤薬局からの利用者紹介は無かった。しかし、主治医から認知症対応型通所介護の利用の勧めがあったケースがあった。平成29年度も継続して、営業活動を行っていきたい。